

平成 21 年度選手宣誓

1. 危険の確認

私は、ASD 及び SAJD カレンダー競技の実行に伴う危険や、トレーニング及びレース中に起こり得る重力による危険を十分に知っており意識している。私は自分の体力の限界に挑戦して優秀な成績をあげようとすることに危険があることを認識している。私は、このような競技に参加することによって、生命と身体を危険にさらす可能性があることを知っており受け入れている。さらに私は、競技及びトレーニングエリア内で上記のような危険が何者かを脅かすかもしれないことを承知している。また上記の危険には環境条件、技術・道具、大気の影響が、自然もしくは人工的障害物と同様に含まれることも承知している。私はある動作や行動は常に予測・制御出来る訳ではなく、従って、安全対策によって防ぐことも出来ないことを知っている。

2. 危険の承認

私は、競技及びトレーニングコースの自分にとっての難易度は、自分が判断することであることを承認している。私は、インスペクションをして何か安全性について気付いたことがあれば直ちに Jury に知らせることに同意する。競技で実際にスタートすることやトレーニングに参加することは、コースの状況と適切さを私が受け入れたことを示す。また、私は、自分の使用する用具の選択とコース上のライン取りとライン処理の能力については、自分の責任であることにも同意する。

3. 個人的責任

私は、自分が競技及びトレーニングに参加した結果、第三者の怪我や道具の破損が起きた場合、第三者の損害に対して自分に個人的責任があり得ることを承知している。私は、自分の道具の点検や取締りが、大会組織の責任ではないことに同意する。私は、競技に参加する前に、自分が競技の規則について詳しく知る必要があるということに同意する。

4. 論議の解決

私は、司法裁判所に請求を開始する前に、スポーツ仲裁裁判所(CAS)の規定と法令に従って設立されている仲裁裁判所に、まず自分の請求を提出することに同意する。私がこの裁判所の決定に同意しない場合は、どこか適切な司法裁判所に持ち込むか、再度請求するかは私の自由である。この選手宣誓は法的行動に従事する可能性のある親類、人格代理人、相続人、後継者、受益者、親族、譲り受け人等に対しても拘束力を持つ。

5. アンチ・ドーピング

国際アンチ・ドーピング機構(WADA)及び(財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA)の規定に準拠し、アンチ・ドーピング活動を啓蒙すると共に遵守しなければならない。

6. 選手の自覚

障害者スポーツの頂点を目指す者の務めとして、自らが、障害者スポーツの発展・普及に寄与するための規範となる発言及び行動をしなければならないことを認識している。

7. 個人情報の取り扱い

(1) 目的: 障害者スノースポーツの普及及び振興を目的として、選手、保護者、指導者の皆様に多くの情報を発信させていただき、(特)日本障害者スキー連盟が個人情報を登録して利用します。また、これらの情報は(特)日本障害者スキー連盟が主催または公認する競技大会及び事業を円滑に運営する為にも利用されます。

(2) 利用の範囲: 取得した個人情報は、(特)日本障害者スキー連盟及び加盟団体、所属団体、その他の(特)日本障害者スキー連盟が主催または公認する競技大会及び事業に必要と認められた団体にて利用されます。また、業務上必要な委託先にて取り扱う場合があります。

(3) 公開: 氏名、性別、所属加盟団体、所属クラブ、ポイント、生年月日については、WEB サイト等にて公開します。

私は、上記の宣誓書を読み、競技の施設やその準備または競技の実施に関して、大会組織の責任を縮小したり、制限するものではないということを理解し、また、個人情報の取り扱いについても同意いたします。

<日付> 年 月 日	<署名>
---------------	------

* 未成年とIDの選手に対して: これは、上記の各条項、条件への選手の同意を私が親・保護者として承認していることを証明するものである。

<日付> 年 月 日	<選手との続柄>	<署名>
---------------	----------	------